

(仮称) 大谷・杉久保地区公園整備事業

公園計画（基本設計）に関する説明会 令和7年7月

海老名市まちづくり部都市施設公園課

本日の説明内容

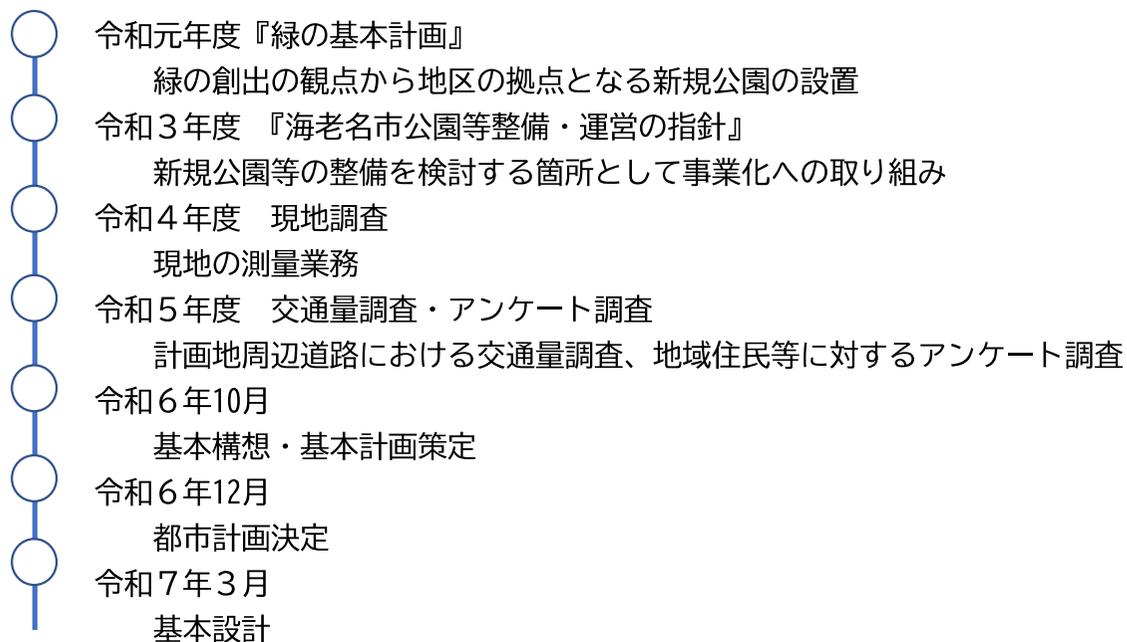
1. 事業の経緯
2. 公園計画概要
3. これまでの取り組み
4. 基本構想・基本計画
5. 杉久保小学校ワークショップ
6. 整備計画プラン（案）
7. 今後のスケジュール
8. 質疑応答



事業の経緯

本公園計画地である南部地域（東名高速道路より南側）には、小規模で身近な公園が点在していますが、地域の拠点となる中規模以上の公園は北部地域や中部地域と比較すると少ない状況となっています。

本公園は、南部地域の拠点となる公園整備を目指します。



公園計画概要

公園名称：（仮称）大谷・杉久保地区公園

所在地：海老名市杉久保北三丁目ほか1地内

公園種別：近隣公園

計画面積：約2.3ha



Copyright © NTT インフラネット株式会社 All Rights Reserved.

事業の経緯

公園計画概要
周辺状況

これまでの
取り組み

基本構想
基本計画

杉久保小学校
ワークショップ

整備計画
プラン（案）

今後の
スケジュール

質疑応答

周辺の状況



① 西側から見る



② 東側から見る



③ 北側境界の市道987号線



④ 南側境界の水路を見る



⑤ 東側から農地を見る



⑥ 南側から農地を見る

事業の経緯

公園計画概要
周辺状況

これまでの
取り組み

基本構想
基本計画

杉久保小学校
ワークショップ

整備計画
プラン(案)

今後の
スケジュール

質疑応答

これまでの取り組み

(1) アンケート調査

方 法：ポスティング

期 間：令和5年7月19日（水）～7月31日（月）

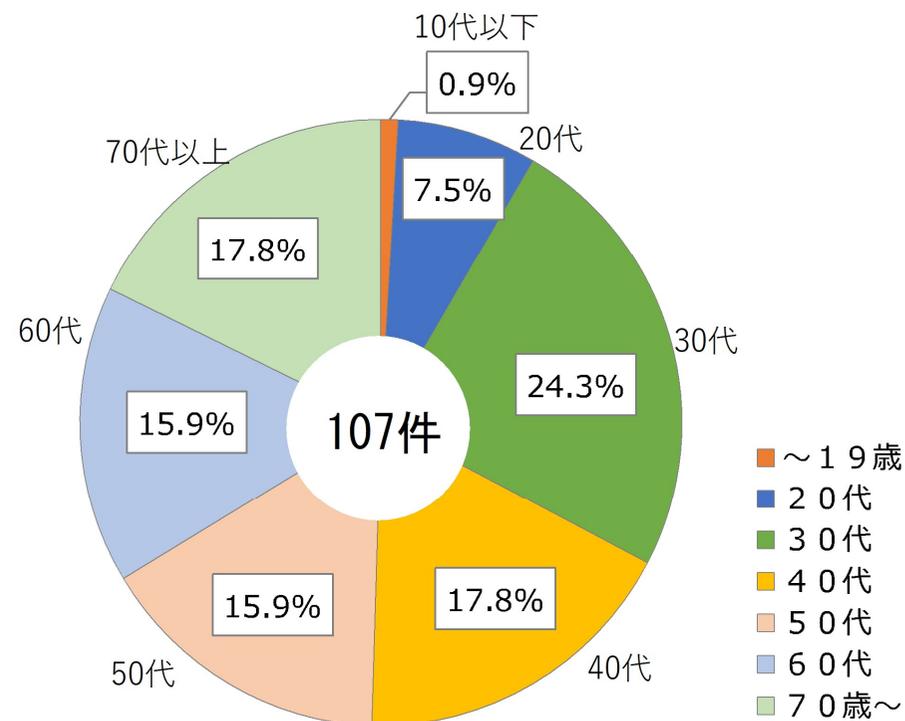
対 象：計画地から半径約1 km圏内の地域住民

回答数：107件

内 容：①海老名サービスエリアの「ぷらっとパーク」について
②新しい公園の機能や施設について

■回答者の年代

1位	30代	26人
2位	40代	19人
2位	70歳以上～	19人
4位	50代	17人
4位	60代	17人
6位	20代	8人
7位	～19歳以下	1人
		107人



事業の経緯

公園計画概要
周辺状況

これまでの
取り組み

基本構想
基本計画

杉久保小学校
ワークショップ

整備計画
プラン（案）

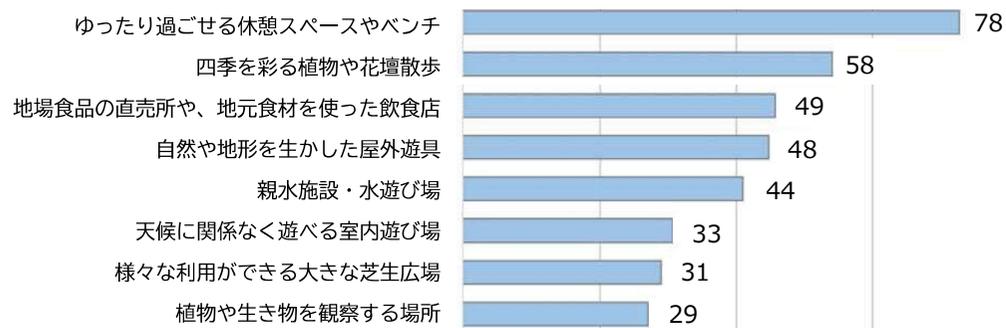
今後の
スケジュール

質疑応答

これまでの取り組み

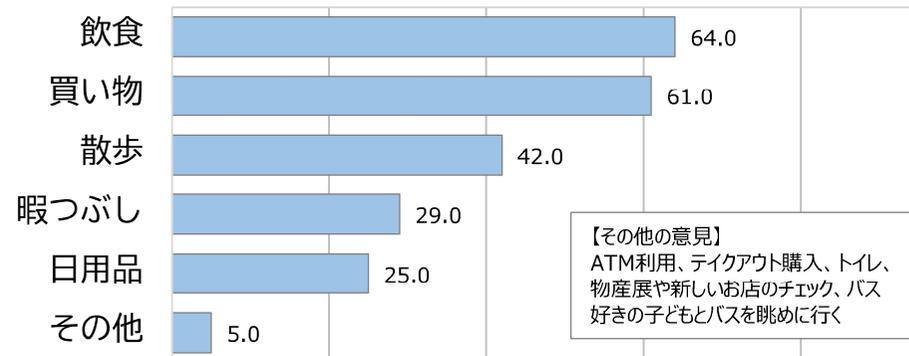
Q1：新しい公園にどんな機能や施設があれば利用してみたいと思いますか

1位	ゆったり過ごせる休憩スペースやベンチなど	78人
2位	四季を彩る植物や花壇	58人
3位	地場食品の直売所や、地元食材を使った飲食店など	49人
4位	自然や地形を生かした屋外遊具（プレーパークやそり滑り）	48人
5位	親水施設・水遊び場	44人
6位	天候に関係なく遊べる室内遊び場	33人
7位	様々な利用ができる大きな芝生広場	31人
8位	植物や生き物を観察する場所	29人



Q2：「ぷらっとパーク」をどのような目的で利用しますか

1位	飲食	64人
2位	買い物（お土産）	61人
3位	散歩	42人
4位	暇つぶし	29人
5位	日用品買い物	25人
6位	その他	5人



これまでの取り組み

(2) オープンハウス

方 法：パネルを展示し事業の説明を行う

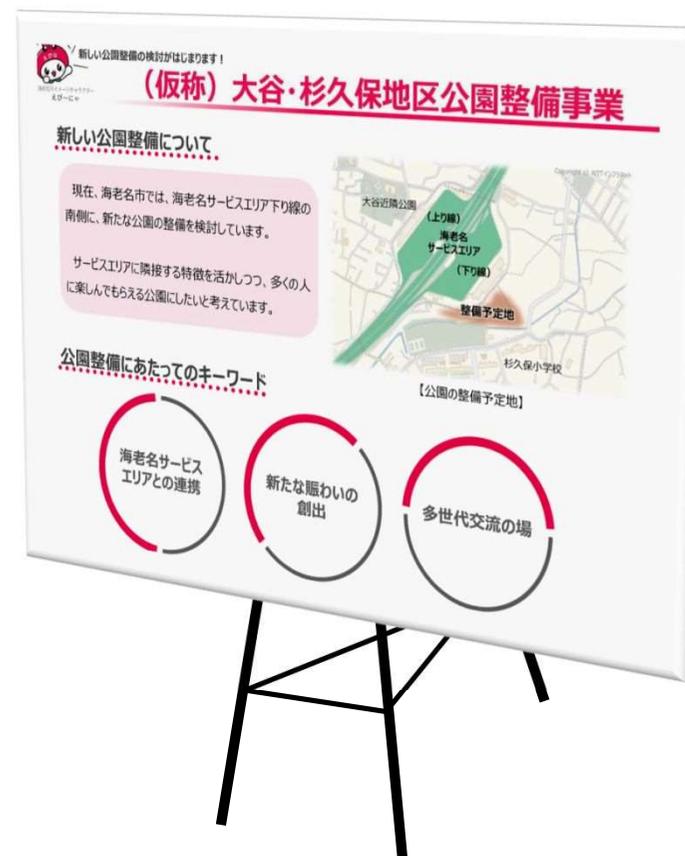
実施日：令和5年7月30日（日）10:00～16:00

会 場：大谷コミセン / 杉久保コミセン

対 象：地域住民（ニュースレターでの告知）

回答数：29件

内 容：新しい公園でできると良いことについて、
当てはまる選択肢にシールを貼ってもらう
要望や不安点など自由意見



事業の経緯

公園計画概要
周辺状況

これまでの
取り組み

基本構想
基本計画

杉久保小学校
ワークショップ

整備計画
プラン（案）

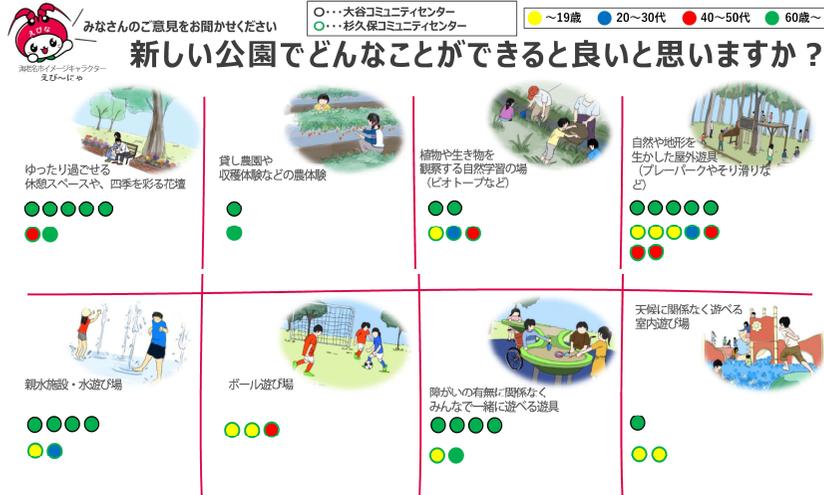
今後の
スケジュール

質疑応答

これまでの取り組み

Q1：新しい公園でどんなことができると良いと思いますか

1位	自然や地形を生かした屋外遊具（プレーパークやそり滑り）	12人
2位	ゆったり過ごせる休憩スペースやベンチ・四季を彩る植物や花壇	7人
3位	親水施設・水遊び場	6人
4位	障がいの有無に関係なくみんなで一緒に遊べる遊具	6人



みなさんのご意見をお聞かせください

その他のご意見

□・・・大谷コミュニティセンター
 □・・・杉久保コミュニティセンター

子どもたちの遊び・交流

- インクルージブ遊具の設置
- ロング滑り台
- 手をつなぐ育成・インクルーシブな公園
- こどもの遊び場が少ない高齢者の方も交流できると良い
- カフェなど

自然豊かな場・緑の保全

- ホテルが休めるせせらぎきれいな川に
- 公園にしなくても良い所、みどりを残す
- 地形の改変は避けてほしい
- 土手の花、スイセンなど
- 雑木林を切るのほもつたい
- 昆虫がいたり広い所
- 花の名所 サクラ、アジサイ、ハナミズキなど
- 雑木林を残して欲しい、貴重な自然は大切に
- 山桜がきれい

安心・安全

- 高速利用者がたくさん出てくるのは治安が心配。
- 交通への影響が心配（公園自体は賛成）
- 小学校への影響
- 車のこと（安全性）が気になる
- 妻なたまり場になるのは困る
- 車がいっぱい並ばないようにしてほしい
- 森の学校 どんぐりケーキを作っている。販売すると良い
- 道路が狭い
- 防災公園

大きな公園

- 大きい敷地の公園が良い
- 今の対象地は斜面も多く、あまりスペースがないのでは
- 市内に広い公園が少なく、市外の大きい公園に行ったりしている

周辺施設・資源との連携

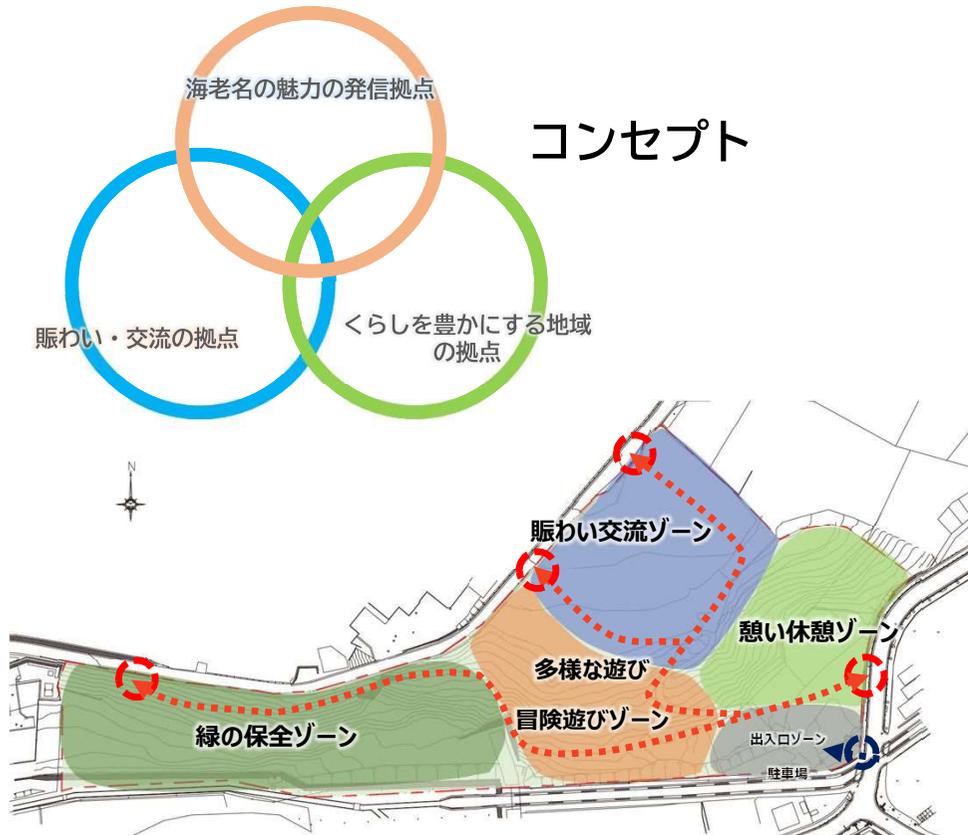
- 無人販売も多い地区なので、活かせないか
- 朝市
- SAと一体的な利用ができるとう良い

駐車場・出入口

- 駐車場も必須
- 駐車場は必要（市民利用として）
- ぶらっとパークの駐車場が足りない
- 南側からの入口があった方がよい



公園基本構想・基本計画



1. 海老名の魅力の発信拠点

地域資源を活かし、市内外の多くの人に海老名の魅力を体感・実感してもらう場とすることで、人々の笑顔と地域の活力を生み出します。

2. 賑わい・交流の拠点

立地を生かし、海老名SAや周辺地域の事業者と連携を図ることで、多様な人々が交流する賑わいの場を創出します。

3. くらしを豊かにする地域の拠点

近隣公園として、地域住民における生活の質の向上に寄与する場としていくとともに、公園を核とした地域コミュニティの醸成・活性化につなげていきます。

事業の経緯

公園計画概要
周辺状況

これまでの
取り組み

基本構想
基本計画

杉久保小学校
ワークショップ

整備計画
プラン（案）

今後の
スケジュール

質疑応答

杉久保小学校ワークショップ

- 計画地に近い杉久保小学校の6年生の子どもたちと、総合学習の授業の一環として、全4回のワークショップを行い、新しく整備される公園にほしいものや、みんなが公園に関わっていくためのアイデアなどを考えました。
- 第4回ワークショップでは、これまでの成果を海老名市長や教育長に発表しました。また、子どもたちの意見を公園整備プランに反映しました。

	日時	主な内容
第1回	令和6年10月16日（水）	・新しい公園について知ろう
第2回	令和6年11月21日（木）	・新しい公園でやりたいこと、ほしいものを考えよう
第3回	令和7年1月15日（水）	・公園をみんなで大切にしていけるための取組を考えよう
第4回	令和7年2月10日（月）	・ワークショップの成果を発表しよう

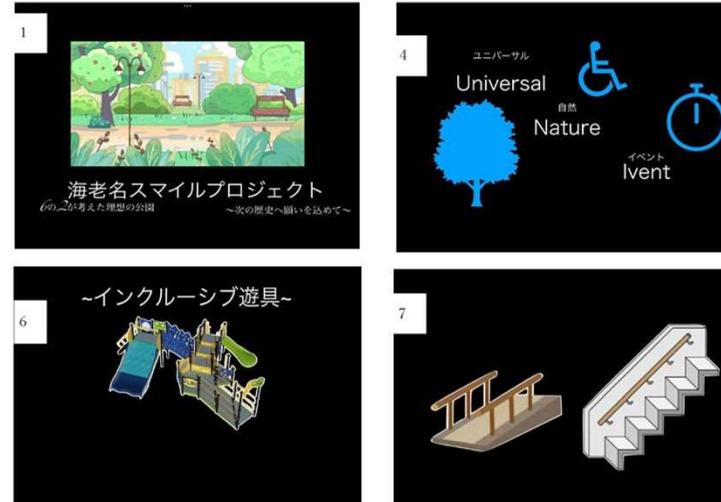


ワークショップの成果 (一部抜粋)

・ 6年1組



・ 6年2組



- 天空ブランコ
- 花畑・昆虫ホテル
- インクルーシブ遊具

・ 6年3組



・ 6年4組



- アスレチック
- 散歩道
- ハンモック

etc.

芝生広場と流れ

緩やかな斜面を活用した芝生広場とそれを囲むように配置された公園の顔となるシンボリックな環状の水の流れ。外周には広場を眺めながらくつろげるシェルター屋根のベンチを配置



基本設計平面図
S=1:1000



展望台・空中ブランコ・ドライ噴水

大山・富士山を眺められる展望台。展望台の上、花の丘の斜面に向けたブランコを設置



花の丘



林間広場・エコスタック (昆虫ホテル)



散歩路・法面補強工事 (ユニットネット工法)



冒険アスレチック・ツリーハウス



インクルーシブ遊具

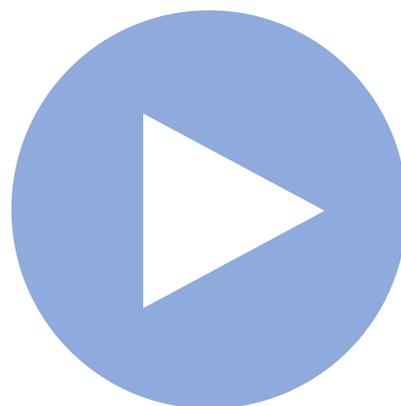


管理棟・交流ラウンジ + 便益施設



官民連携による
民間活力の導入

整備計画プラン（案）



今後のスケジュール



※1 実施設計で、より具体的な詳細図や構造図、仕様書等を作成し、工事発注用の設計を行います。



質疑応答

事業の経緯

公園計画概要
周辺状況

これまでの
取り組み

基本構想
基本計画

杉久保小学校
ワークショップ

整備計画
プラン（案）

今後の
スケジュール

質疑応答